

JA共済杯 第37回 神奈川県小学生バレーボール大会
兼 第32回関東小学生バレーボール大会県予選会 競技上の注意

神奈川県小学生バレーボール連盟
競技委員長 芦澤 治

本大会の競技上の注意は以下のとおりです。なお、参加資格、チーム編成、競技方法等については開催要項に記載されています。事前にご確認いただき、大会に参加するようお願いします。

1. 本大会は、平成28年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制の競技規則によるが、小学生バレーボール競技規則（ルールブックP93～P96）を適用する。主な点は次のとおり。
 - フリーポジション制・ラリーポイント21点制
 - コートの大きさは、8m×16m・サービスゾーンは8m・フロントゾーンの幅は2.7m
 - ネットの高さは、2m
 - ボールの内気圧 0.30～0.325 kg/cm²
 - 袖のないユニフォームは選手の安全性を考慮し禁止とする。
2. 試合は、3セットマッチ追い込み方式とする。
連続する場合は、最大15分の休憩をとるが状況により競技委員長と審判委員長が協議して決定する。
また、大会運営上、試合順やコートが変更することもあり得る。
3. 使用球は、ミカサ社製小学生バレーボール検定球（MVA500） 人工皮革軽量4号球とする。
4. 選手の健康と安全に配慮して、テクニカルタイムアウトは、給水のためのタイムアウトとして適用し、選手に給水をさせなければならない。
5. 試合前の公式練習は、有効な構成員（登録された監督・コーチ・マネージャーと選手14名）で行う。
6. ベンチには、必要なもの・飲料水（専用ボトル：ストローの付いたものやふたのできる吸い口のある容器・ペットボトルは不可）・タオル・救急用具以外のものは持ち込まないこと。応援用のものは不可。
7. 試合中にコートが汗で濡れた場合は、コート上の選手が速やかに拭くこと。なお、タイムアウト・セット間の中断時にはコート上をモップがけするようにする。
8. 鳴り物（太鼓、ラッパ、ペットボトル、等）を使った応援は認めない。
9. 応援席は、コートで試合をしているチームが優先とする。
10. のぼりや横断幕は、試合をしているチームのみが掲示できる。開会式ではどのチームも掲示できない。また、自チームの試合終了後は速やかにのぼりを倒し、横断幕を外すこと。
11. 上記以外の競技に関することについては、各会場の競技委員長の判断によるものとする。